

建築物全体を使用休止したのちに再使用する場合、本様式のみでの報告とすることもできます。

建築物再使用届

年 月 日

府中市長

原則、所有者と管理者が異なる場合は、管理者(管理者が変更となる場合は、変更前の管理者)が届け出を行ってください。

届出者 住所 新宿区西新宿〇-〇-〇
氏名 〇〇株式会社代表取締役 〇〇 〇〇
電話 〇〇(〇〇〇〇) 〇〇〇〇
(法人にあつては、その事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

次の建築物を再使用したいので、府中市建築基準法施行細則第10条第6項の規定により届け出ます。

1	所有者の住所及び氏名	新宿区西新宿〇-〇-〇 〇〇株式会社代表取締役 〇〇 〇〇
2	管理者の住所及び氏名	新宿区西新宿△-△-△ △△株式会社代表取締役 △△ △△
3	(1) 所在地	府中市宮西町〇-〇-〇
	(2) 名称	〇〇〇〇ビル
	(3) 用途	事務所・飲食店舗
	(4) 構造	RC造
5	規模	階数(地上 10 階・地下 2) 延べ面積(15,000 m ²)
4	確認済証交付者 確認済証交付年月日 及び番号	府中市建築主事 〇〇 〇〇 昭和〇年〇月〇日 第〇〇〇号
5	使用休止届届出日 (使用休止期間)	令和〇年〇月〇日 (使用休止期間： 令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日 まで)
6	前回報告年月日 及び番号	特定建築物： 令和〇年〇月〇日 番号： 101-34-0001
		防火設備： 令和〇年〇月〇日 番号： 101-34-0001
		建築設備： 令和〇年〇月〇日 番号： 111111
		昇降機等： 令和〇年〇月〇日 番号： 1111111111
7	再使用開始年月日	令和〇年〇月〇日
※ 受付欄		再使用の3日前までに特定行政庁への提出が必要です。

指定確認機関による確認等の場合、当該指定確認機関名、当該指定確認機関で発行された確認済証等の番号・日付を記載してください。

建築時の情報について記載してください。

以前に提出した「建築物使用休止届」の届出日、届出期間を記載してください。

直近の定期調査・検査報告について記載してください。

注意

- 1 ※印のある欄は、記入しないでください。
- 2 建築基準法施行規則第5条第3項及び第4項に規定す

特定建築物、防火設備、建築設備、昇降機等それぞれについて記載してください。

＜特定建築物＞
特定建築物の定期調査報告書第1面下の「東京都防災建築まちづくりセンター」受付印の日付及び右上「整理番号」を記載してください。

＜防火設備＞
防火設備の定期検査報告書第1面下の「東京都防災建築まちづくりセンター」受付印の日付及び右上「整理番号」を記載してください。

＜建築設備＞
建築設備定期検査報告書第1面下の「日本建築設備・昇降機センター」受付印の日付及び右上の「センター受付番号」を記載してください。

＜昇降機等＞
昇降機定期検査報告書第1面下の「東京都昇降機安全協議会」受付印の日付及び右上の「登録番号」を記載してください。